

東海絡合会 日本を愛する心を育む会

第1回野外活動 奈良に行こう会



実施日: 令和6年3月1日(土)

参加者: 横井 金子 宮田(敬称略順不同)

【現地視察の課題】

課題	視察日現地レポート
観光客の割合	旧正月が終わり中韓人が少なく 割合の予想は中韓 20 欧米他国 60 日本人 20%
見受けられた問題行動	滞在 1 日数時間だけで問題行動 は見受けられず。しかし SNS には 数日後の鹿への暴力行為間が発 信されている
ゴミのポイ捨て	当日は見受けられなかったが SNS には翌日 3/2 に中韓語の幾 つかのスナック菓子等のポイ捨て が発信されている
設置ゴミ箱の確認	スマートゴミ箱(分別ゴミ箱) 3種1 セット(約 2 千万円)がバスセン ター内と外の 2 箇所に設置(画像 参照)
スマートゴミ箱とは	5 年前から活動していた『奈良公 園ゴミゼロプロジェクト』ではなか

	なか設置に至らなかったがユーチューバーの県庁への直訴が40年ぶりの2025年1月10日、ついに実現に繋がる。
	→1カ月実証実験の結果により更に延長(画像参照)





- スマートゴミ箱正面に「シカをポイ捨てゴミによる誤食から守ろう」というメッセージを採用
- 山下知事は2/5の県議会の一般質問でスマートゴミ箱設置から1か月間の検証結果を発表 ▼可燃ごみ250キロ▼ペットボトルや空き缶などの不燃ごみ150キロを回収できた

【プラスチックをシカが誤食する問題】

- シカ14頭のうち9頭の胃からプラスチックごみが確認(2019年検証)
- 死亡したシカの胃からプラスチックゴミが見つかるケースが67%
- 一頭の胃から見つかったプラスチックゴミは最大値で4.3kg
- 画像↓はシカの胃から検出されたプラスチックごみ



鹿は、食べたゴミを胃の中で消化することなく、どんどん溜まり、大事な栄養を吸収することが出来ずに最悪の場合死んでしまいます。

食べたゴミは胃の中で消化されることなく、どんどん溜まり、大事な栄養を吸収することが出来ずに最悪の場合死んでしまいます。

**ゴミは捨てずに
必ず持ち帰りましょう。**



トイレや駅の清掃	清掃されていて特に問題なし。当日は SNS 内容と違いが見られるのは観光客の割合か
奈良公園イベント増加や観光客増加に伴う芝の減少、荒れ等の被害	季節的なものもあり芝はない。春に芝で埋もれる状態ではなくはげが目立ち鹿の芝下のネット誤食の被害
鹿苑（治療中の鹿とツノの画像）と奈良鹿愛護団体の活動	鹿苑は昨年～5末工事中で閉鎖。奈良鹿愛護協会人員は不在
奈良相談室への質問①パトロールの件②外国人による鹿捕獲の情報	休日のため奈良県庁は閉庁、平日訪問時に質問予定
鹿の様子	鹿せんべいへの執着、チェーンをなめる等空腹な様子が伺えた

治療中のシカたち





【新たな課題】

イベント重視の行政によるシカの食料不足

- 2/25可決のナイトツーリズムで予想される芝の被害と現在進行中の伐木
- 観光客による芝のめくれによるネット誤食
- 枯葉清掃による枯葉なし
- 季節的にどんぐりなし、今後深刻
- 木枝、枯れ葉、どんぐり等の食料の元である木々の伐採箇所が多く見られイベント重視の政策が進められている

【奈良ウォッチャーの方々の最近の声】

<https://x.com/donguriporipori/status/1896896843310874803?s=12&t=-2ohpkLsvkt9O8diPh-WTg>

<https://x.com/ncbutwds10uc6np/status/1898759536812445743?s=46&t=-2ohpkLsvkt9O8diPh-WTg>

https://x.com/rinchan_rin/status/1898740470584639729?s=46&t=-2ohpkLsvkt9O8diPh-WTg

<https://x.com/donguriporipori/status/1899435614921204210?s=46&t=-2ohpkLsvkt9O8diPh-WTg>

<https://x.com/lights109kei/status/1896200065028644997?s=46&t=-2ohpkLsvkt9O8diPh-WTg>

<https://x.com/kaori20060116/status/1892579650913939644?s=46&t=-2ohpkLsvkt9O8diPh-WTg>

<https://x.com/ncbutwds10uc6np/status/1899848245045776780?s=46&t=-2ohpkLsvkt9O8diPh-WTg>

【鹿愛護活動で有名なユーチューバーのへずまりゅうさんにバツタリ会いました】

名古屋から視察に来た、と話す「遠い所から来ていただいたんですね」と言って下さりゴミ箱設置の話を聞いたり、シカの食料不足でどんぐり拾いに行かれるところで一緒に行かないか誘われました。

体調に不安がある彼の奥様に、こちらからは「お米を食べる食生活」をオススメさせていただきました。

日頃の活動に感謝を述べて色々お話できたことは活力にもなりました。体重**130**キロのとてもおっきな方でしたが、しかしながらニコニコされていて私にはこの方がかわいく思えました。

彼のヘルプで毎日**3～8**人程のパトロールをして下さっています。

【今考えるわたしたちにできること】

- どんぐりを拾い奈良鹿愛護協会に贈る
- 奈良シカの**SNS**をチェック、いいねやコメント
- 奈良に出向き、周りの人に話す

【めざす姿】

人が人と呼ばれ奈良に多くの日本人が訪れ世界で無二の「野生動物と人が共生する」美しい公園を持続させる。

奈良シカと触れ合うことで慈愛の心が生まれ、歴史・文化・自然・神と日本人の繋がりを自覚し次世代に繋いでいく。